

2019年6月5日

報道関係各位

株式会社日教販  
日本電気株式会社

## **日教販と NEC、デジタル学習コンテンツの流通・普及に向けて協業**

～教育分野のデジタル化を推進し、子どもの学力向上に貢献～

株式会社日教販（本社：東京都文京区、代表取締役社長：渡部 正嗣、以下 日教販）と日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO：新野 隆、以下 NEC）は、デジタル教科書・教材、学習アプリなどデジタル学習コンテンツの流通・普及に向けて協業を開始します。

改正学校教育法が本年 4 月から施行され、デジタル教科書を通常の紙の教科書と併用して、小中高の授業で使うことが可能になりました。加えて、2020 年度の小学校を皮切りに、中学校、高等学校での学習指導要領の改訂が控えており、プログラミング学習の小学校への導入など、ICT に係わる教育の強化が図られます。この改訂を機に教育現場でデジタル教科書の活用が進むことが予想されています。また、近年は教科書のみならず、ドリル教材や辞書等の学習参考書、教員の授業支援ツールなど多くの学習アプリが提供され、利用者が拡大しています。このように、教育分野のデジタル化（エドテック）は急速に加速しており、これに対応した製品・サービスの開発とこの普及に向けた利用者環境の整備が求められています。

日教販と NEC は、今回の協業により、デジタル技術を基盤にエドテック領域での事業拡大を目指していきます。日教販は教育系出版社約 1,000 社との取引実績と全国の学校への流通網を有しており、この強みと NEC が構築するシングルサインオンによる利用者環境、NEC の学校向け PC・タブレット端末ならびに最適な学習コンテンツを薦める NEC の AI 技術を組み合わせることで、デジタル化に対応した商品・サービスの開発・普及に取り組めます。また、教育系出版社による教科書・教材のデジタル化に向けた取り組みを支援するとともに、紙やデジタル等の媒体区分や特定のサービスに縛られない教科書・教材の流通基盤を整備します。出版社やエドテックベンダ等の学習コンテンツ事業者と自治体、学校をつなぐプラットフォームの構築を目指します。日教販、NEC は教育における ICT の活用を一層進めることで、子どもの学力向上に貢献していきます。

以上